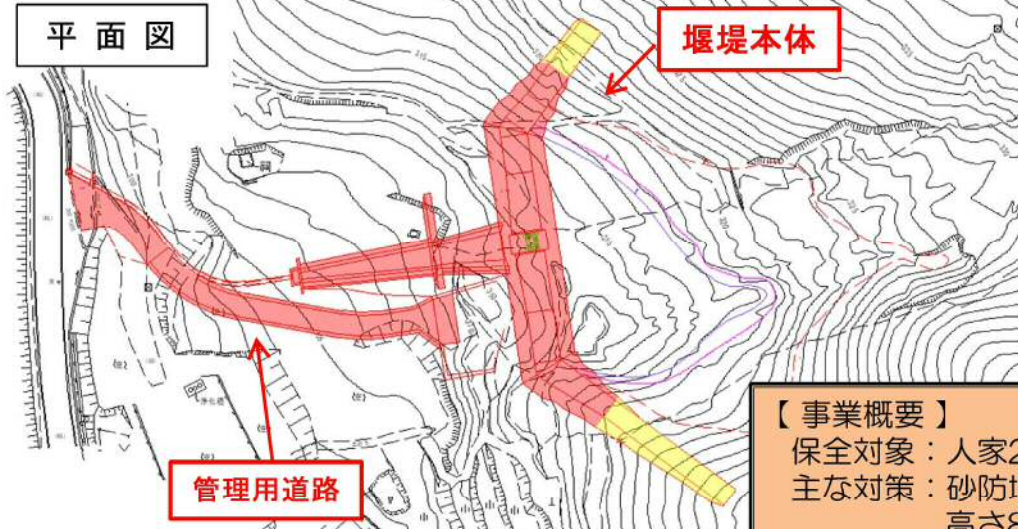


平成30年7月豪雨に伴い、三原市大和町椋梨において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・砂防激甚災害対策特別緊急事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年10月26日）引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部などの工事を実施します。

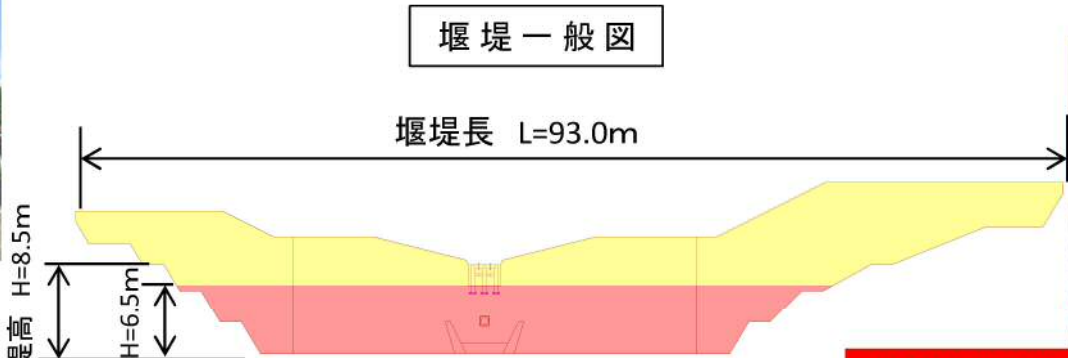


【被害状況】
 土砂災害発生日：平成30年7月6日
 半壊：1戸
 市道：約40m



■ 災害関連緊急砂防事業
 ■ 砂防激甚災害対策特別緊急事業

【事業概要】
 保全対象：人家2戸，市道L=約130m
 主な対策：砂防堰堤 1基
 高さ8.5m，幅 93m
 （緊急事業分：高さ6.5m）
 採択額：約1.5億円（緊急事業）



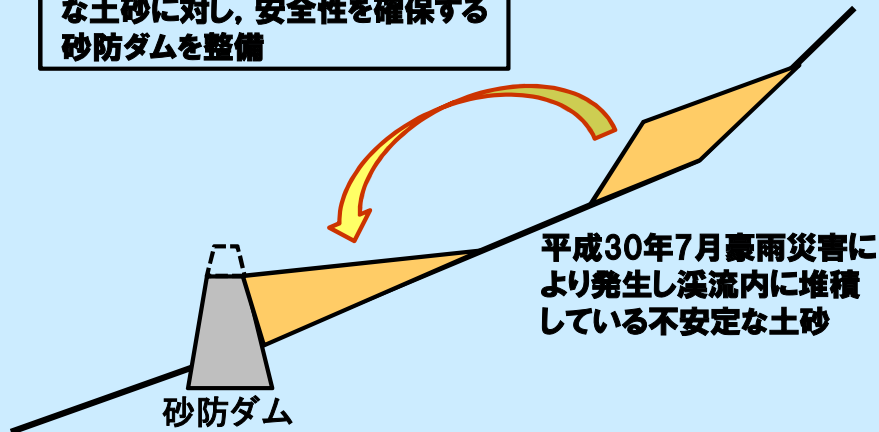
設計：砂防エンジニアリング株式会社
 施工：山陽建設株式会社
 発注：東部建設事務所 三原支所

緊急事業完了高さH=6.5m
 令和2年9月28日

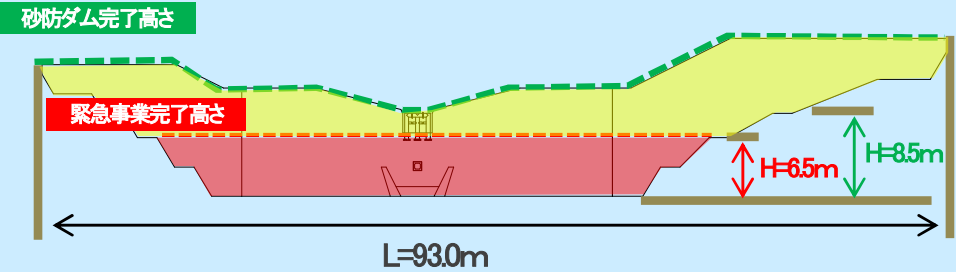


緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

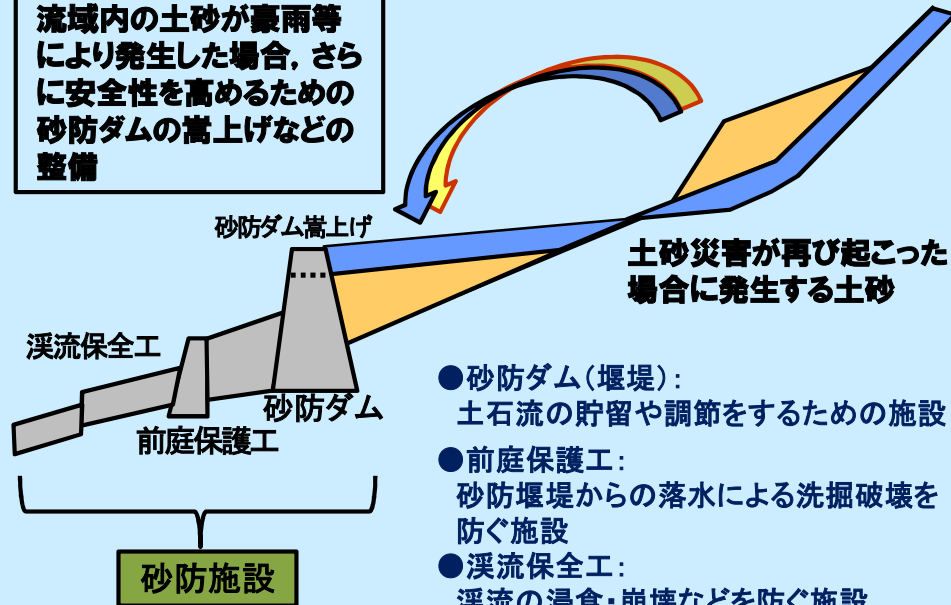


平沖隣 砂防ダム



引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ